

第3回県北地区新設高等学校統合検討委員会

日時 令和4年10月14日(金) 14:00～

会場 岩手県立福岡工業高等学校 大会議室

次第

- 1 開会
- 2 県北地区新設高等学校統合検討委員会委員長あいさつ
- 3 報告
 - (1) 統合課題検討小委員会
- 4 協議
 - (1) 県北地区新設高等学校校名(案)について
 - (2) その他
- 5 その他
- 6 閉会

県北地区新設高等学校統合検討委員会名簿

	氏 名	所 属	備 考
1	鳩岡 矩雄	二戸市教育委員会	
2	中嶋 敦	一戸町教育委員会	
3	生内 雄二	二戸市商工会	
4	中村 善雄	一戸町商工会	
5	筒井 裕一	二戸地区中学校校長会	二戸市立福岡中学校
6	佐々木由貴子	一戸町校長会	一戸町立一戸中学校
7	田家 亘	二戸市 PTA 連合会	二戸市立福岡中学校 PTA
8	田中 勝也	一戸町 PTA 連合会	一戸町立一戸中学校 PTA
9	中奥 孝宏	岩手県立福岡工業高等学校同窓会	
10	高村 正彦	岩手県立一戸高等学校同窓会	
11	小笠原定吉	岩手県立福岡工業高等学校 PTA	
12	佐藤 佳子	岩手県立一戸高等学校 PTA	
13	今野 雅之	岩手県立福岡工業高等学校	
14	上野 光久	岩手県立一戸高等学校	
15	佐々木正人	岩手県立福岡工業高等学校	
16	新田 剛史	岩手県立一戸高等学校	

3 報告

(1) 第3回統合課題検討小委員会

- ① 開催日時 令和4年9月29日(木) 16:00~16:50
- ② 開催場所 岩手県立一戸高等学校 第1応接室
- ③ 出席者 10名
- ④ 主な内容 県北地区新設高等学校校名(案)について

4 協議

(1) 県北地区新設高等学校校名(案)について・・・・・・・・・・・・・・・・ P 3

- ・統合新設校の姿について
- ・統合新設校の校名(案)の選定について

(2) その他

県北地区新設高等学校校名（案）について

統合新設校の姿について

福岡工業高校

[機械システム科・電気情報システム科]
募集定員 80 名：2 学科 2 学級

専門教育を実践する
2 校の発展的統合

一戸高校

[総合学科]
募集定員 120 名：1 学科 3 学級

二戸ブロックにおける**専門教育を担う学校**の設置（令和6年度）

募集定員 200 人：5 学級校（工業学科 2 学級、総合学科 3 学級）

ブロック内の各専門分野に関する特色ある学科等の機能を維持した統合により、
地域の将来を見据えた専門教育の拠点となる学校として再編

- ・工業学科は、現行の機械と電気の学びを維持。
- ・総合学科は、現行の系列（人文・自然、情報ビジネス、生活・文化、介護・福祉）を維持。
- ・両校の校舎等を活用する「校舎制」を導入。
- ・「総合的な探究の時間」等を活用し、農業・工業・商業・家庭・福祉が連携した学びの交流・充実（工業学科・総合学科各系列の生徒が相互の学びを体験する等）。
- ・地元企業や団体と協力した学びの実践（地域にある多様な産業に関連し、6次産業化、高付加価値化への取組等）。
- ・同じ学校で、それぞれの分野を学んだ卒業生同士の連携による地域産業の振興。

〔参考〕工業学科と総合学科が併置された公立高校の例

全国総合学科高等学校長協会加盟校一覧（360校）によると、工業学科を設置している全日制公立高校は、以下の10校。

	校名	統合対象校
1	埼玉県立進修館高校（H17 開校） （工業学科、総合学科）	行田進修館高校（普）、行田工業高校（工）、 行田女子高校（普）
2	静岡県立伊豆総合高校（H22 開校） （工業学科、総合学科）	大仁高校（総）、修善寺工業高校（工）
3	長野県立佐久平総合技術高校（H27 開校） （工業学科、総合学科、農業学科）	北佐久農業高校（農）、臼田高校（総） 岩村田高校（工）
4	石川県立七尾東雲高校（H11 開校） （工業学科、総合学科、演劇学科）	七尾農業高校（農）、七尾工業高校（工）、 七尾商業高校（商）、中島高校（普・演劇コース）
5	兵庫県立豊岡総合高校（H15 開校） （工業学科、総合学科）	豊岡南高校（普）、豊岡実業高校（工、商）
6	香川県立観音寺総合高校（H29 開校） （工業学科、総合学科）	観音寺中央高校（総）、三豊工業高校（工）
7	徳島県立阿南光高校（H30 開校） （工業学科、総合学科）	新野高校（総）、阿南工業高校（工）
8	佐賀県立嬉野高校（H30 開校） （工業学科、総合学科）	嬉野高校（総）、塩田工業高校（工）
9	大分県立日出総合高校（H25 開校） （工業学科、総合学科、農業学科）	日出暘谷高校（総）、山香農業高校（農）
10	鹿児島県立霧島高校（H20 開校） （工業学科、総合学科）	牧園高校（普、商）、栗野工業高校（工）

[注]統合対象校欄のカッコ内は設置学科を記載している。（普）：普通科、（総）：総合学科、（工）：工業学科、（農）：農業学科、（商）：商業学科

統合新設校の校名（案）の選定について

新設校に相応しい校名（案）を以下の手法で選定することを提案する。

- ・ A、B、Cの各グループからそれぞれ2つずつ校名（案）を選び、6つの校名（案）に絞る。
- ・ さらに、6つの校名（案）の中から4つを選定して、県教育委員会に推薦する。

[Aグループ]

○第2回統合検討委員会において提案したもの。

[考え方]

- ・ 県北地域の産業人材を育成する明るいイメージのものであること。
- ・ 市町を超えた統合のため、地名が入っているものは除外した。
- ・ 校舎名を「工業校舎」、「総合校舎」とし、学校HPや学校要覧等に記載することで、学びの内容がわかるようにする。

案	校名（案） (ふりがな)	理 由
1	北桜 (ほくおう)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2校の力が新しい形で県北の地において美しくたくましく花開くよう願いを込めた。 ・ 県北で学び、地域をリードする先輩、世界で活躍する先輩となり花開いてほしいから。統合する両校とも校地内の桜が美しいため。 ・ 桜…神が宿る場所という意味もある。新たなスタートとしてふさわしいと考えた。
2	いわて北桜 (いわてほくおう)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「岩手」を平仮名としてやわらかく表記しつつ、県北に所在する学校であるため「北」を校名に含む形とした。二戸市の花が「山桜」、一戸町の花が「桜」であることから、北国の春に美しく、かつ力強く咲く桜の花のように、生徒達がひたむきに努力し、持てる力を開花させていくことへの期待を表した。
3	誠北 (せいほく)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1文字目は、両校の教育理念に「誠実」とあり、真摯に物事に取り組む様子を連想させることから、「誠」を取りました。2文字目は、県の北に位置し、この学校が県北の中心となってほしいという希望から「北」を校名に含む形とした。この高校に進学した生徒が、勉学や部活動に励み、充実した高校生活を送れることを願ったもの。 ・ 「誠実」両校の校訓に含まれる、大事にしたい姿勢を表した。
4	いわて北翔 (いわてほくと)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北の地から飛翔するという意味を込めた。
5	明北 (めいほく)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 明るい未来を作り出す人材の育成を県北の高校から輩出したいという願いを込めた。
6	北未来実業 (きたみらいじつぎょう)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県北の地で未来を担う人材育成を目指す高校となる意味を込めた。
7	松桜 (しょうおう)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福岡の松と一戸の桜、どちらもそれぞれの象徴だと思うため。

〔参考〕 Aグループと同様な校名の例

■ 「北桜高校」、「北翔高校」、「誠北高校」、「松桜高校」について

	学校名	概要
北桜	栃木県立 小山北桜高等学校	農業、工業、商業、家庭の総合的な専門高校で、設置学科は園芸科学科、造園土木科、建築システム科、総合ビジネス科、生活文化科の計5学科5学級。
	東京都立 赤羽北桜高等学校	家庭科中心の専門高校で、設置学科は家庭学科の保育・栄養科2学級、調理科1学級、福祉学科の介護福祉科1学級の計3学科4学級。
北翔	札幌市立 北翔支援学校	「ほくしょう」と読む。札幌市立の小学部、中学部、高等部のある支援学校。
	(「ほくと」と読む学校)	北斗高校、〇〇北斗高校、北杜高校などあり。
誠北	(「せいほく」と読む学校)	星北高等学園、矢巾町にある高等専修学校。
松桜	栃木県立 佐野松桜高等学校	工業、商業、家庭、福祉の総合的な専門高校で、設置学科は情報制御科、商業科、家政科、介護福祉科の4学科4学級。

■ 「実業高校」について

学校名	概要
鹿児島実業高校 (私立)	設置学科は文理科、普通科、総合学科の3学科を設置。総合学科には、進学や保育、情報、工業、土木など幅広いコースを設置している。(実業高校という名称で、総合学科を設置しているのは鹿児島実業高校のみ)
福島県立 白河実業高校	設置学科は農業科、機械科、電気科、電子科、情報ビジネス科の5学科を設置。

(他の公立実業高校は工業、農業、商業などの複数の専門学科を設置しているものが多数)

[Bグループ]

○第2回統合検討委員会の意見に基づき、統合課題検討小委員会において再検討したもの。

[考え方]

- ・公募した校名（案）の中から、学びがわかる校名を選定。
- ・市町を超えた統合のため、地名が入っているものは除外した。

案	校名（案） (ふりがな)	理 由
1	県北総合 (けんぼくそうごう)	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の戸高校には進学クラスの他に商業・介護福祉・農業・家庭を学べる系列がある。また現在の福岡工業高校では電気情報や機械について学ぶ学科がある。統合になり様々な分野を学ぶことができることを考慮して『県北総合』とした。 ・一戸、二戸など名前を入れてしまうとどちらが先に名前が来るかなど、語弊が生じるため。
2	岩手県北総合 (いわてけんぼくそうごう)	
3	岩手実業 (いわてじつぎょう)	<ul style="list-style-type: none"> ・一戸、福岡、県北等の場所・地域・地名は校名に使用しない。様々な専門を学べることから「岩手実業高等学校」とする。
4	岩手北総合 (いわてきたそうごう)	<ul style="list-style-type: none"> ・総合学科と工業科を兼ね備える高校として、ふさわしい校名であると考えた。
5	至誠実業 (しせいじつぎょう)	<ul style="list-style-type: none"> ・両校の校訓に「誠実」という言葉があるので、至誠を用いた。 ・両校の教育内容が実学であることから実業を用いた。
6	馬淵総合 (まべちそうごう)	<ul style="list-style-type: none"> ・両校を跨ぐように流れる馬淵川から名前を取った。
7	北未来実践 (きたみらいじっせん)	<ul style="list-style-type: none"> ・総合学科、工業科のそれぞれが持っている特性を伸ばし、生徒に未来を抱かせるような高校にしてほしいと願いを込めた。
8	北未来総合 (きたみらいそうごう)	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県北地方から、日本の未来を担う人材を輩出する総合学科を設置している学校名とした。
9	県北総合工業 (けんぼくそうごうこうぎょう)	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県北地域の新たな教育の拠点として、期待しているため。
10	北戸総合 (ほくとそうごう)	<ul style="list-style-type: none"> ・県北の新たな戸びらを開く！という意味を込めた。
11	総合工科 (そうごうこうか)	<ul style="list-style-type: none"> ・一戸と福岡の地名を入れないとなれば、このパターンしかないと考える。東京都では現在ある15の工業高校すべて「工科高校」に改称する方針と聞きました。校名には「工科」を入れるのはマストかと思います。「岩手県立総合工科高等学校」文字の収まりもとてもいいと思います。
12	北岩手総合 (きたいわてそうごう)	<ul style="list-style-type: none"> ・一戸高校は総合学科、福岡工業高校は工業系の学科で統合すれば、さらに強みになるから部活動の幅も増え、入学する新入生が増えてほしい。

13	北翔総合工業 (ほくとそうごうこうぎょう)	・歴史ある岩手県北から地域と共に世界へ飛躍し、翔け上がっていく姿をイメージしたもの。
14	総合 (そうごう)	・総合学科ならではの学びと、工業ならではの学びをどちらも取り入れた豊富な学校になって欲しい思いを込めた。
15	総合テクノロジー (そうごうてくのろじー)	・単に「総合」と工業「テクノロジー」を結合させたのではなく、総合学科も介護やビジネスなど広い意味でテクノラートを育成する学科であると思います。略称も「総テク高校」と称すれば、中学生にも親しみが持てると思います。

〔参考〕Bグループと同様な校名の例

■「実業高校」について

学校名	概要
鹿児島実業高校 (私立)	設置学科は文理科、普通科、総合学科の3学科を設置。総合学科には、進学や保育、情報、工業、土木など幅広いコースを設置している。(実業高校という名称で、総合学科を設置しているのは鹿児島実業高校のみ)
福島県立 白河実業高校	設置学科は農業科、機械科、電気科、電子科、情報ビジネス科の5学科を設置。

(他の公立実業高校は工業、農業、商業などの複数の専門学科を設置しているものが多数)

■「実践高校」について

学校名	概要
八王子実践高校 (私立)	いずれも普通科の私立高校。公立高校では「実践」の付くものはない。
実践学園高校 (私立)	

■「総合工科高校」について

学校名	概要
東京都立 総合工科高校	全日制の機械・自動車科、電気・情報デザイン科、建築・都市工学科の3学科(6分野)5学級及び、定時制の総合技術科1学科を設置している。
愛知県立 愛知総合工科高校	理工科、機械加工科、機械制御科、電気科電子情報科、建設科、デザイン工学科の7学科、及び専攻科を設置している。

[Cグループ]

○第2回統合検討委員会の意見に基づき、統合課題検討小委員会において再検討したもの。

[考え方]

- ・ Aグループの校名（案）に、学びがわかる校名となるように構成。

案	校名（案） （ふりがな）	理 由
1	北桜実業 （ほくおうじつぎょう）	Aグループの校名（案）に、両校の学びがわかる「実業」をつけた。福岡工業高校は、工業科として機械システム科、電気情報システム科を備える。一戸高校は総合学科として、人文・自然、情報ビジネス、介護・福祉、生活・文化系列を備える。その学びを「実業」という言葉に込めた。
2	誠北実業 （せいほくじつぎょう）	
3	北翔実業 （ほくとじつぎょう）	
4	北桜工科総合 （ほくおうこうかそうごう）	Aグループの校名（案）に、両校の学びがわかる「工科総合」をつけた。両校の設置学科である工業と総合から「工科総合」とした。全国的に見ると、工業高校は学科改編や統合により、工科高校へと校名変更している。「総合工科」は、工業の学科を複数持つ工業高校となるため、「工科総合」とした。
5	誠北工科総合 （せいほくこうかそうごう）	
6	北翔工科総合 （ほくとこうかそうごう）	
7	北桜実践 （ほくおうじっせん）	Aグループの校名（案）に、専門的な学びを深めている点を考慮し、「実践」をつけた。全国的に「実践」とつく高校は少ないが、両校の多様な学びを表現できる。
8	誠北実践 （せいほくじっせん）	
9	北翔実践 （ほくとじっせん）	
10	工科総合 （こうかそうごう）	両校の設置学科である工業と総合から「工科総合」とした。「工科総合」の前に、Aグループの校名（案）をつける案も提案しているが、小委員会において、長い名前は生徒や保護者にとって使用しにくいとの意見もあり、「工科総合」のみとした。

〔参考〕 Cグループと同様な校名の例

■ 「実業高校」について

学校名	概要
鹿児島実業高校 (私立)	設置学科は文理科、普通科、総合学科の3学科を設置。総合学科には、進学や保育、情報、工業、土木など幅広いコースを設置している。(実業高校という名称で、総合学科を設置しているのは鹿児島実業高校のみ)
福島県立 白河実業高校	設置学科は農業科、機械科、電気科、電子科、情報ビジネス科の5学科を設置。

(他の公立実業高校は工業、農業、商業などの複数の専門学科を設置しているものが多数)

■ 「実践高校」について

学校名	概要
八王子実践高校 (私立)	いずれも普通科の私立高校。公立高校では「実践」の付くものはない。
実践学園高校 (私立)	

県北地区新設高等学校統合検討委員会

1 統合課題検討小委員会

[福岡工業高校]

	氏名	校務分掌等
1	佐々木 正 人	副校長
2	浅 沼 卓 雄	事務長心得
3	三 浦 潤	総務主任
4	西 舘 智香子	教務主任
5	藤 島 努	生徒指導主事

[一戸高校]

	氏名	校務分掌等
1	新 田 剛 史	副校長
2	三 澤 剛	事務長
3	千 葉 圭 子	総務主任
4	稲 垣 真 紀	教務主任
5	及 川 涉	生徒指導主事

2 教育内容検討小委員会

[福岡工業高校]

	氏名	校務分掌等
1	佐々木 正 人	副校長
2	浅 沼 卓 雄	事務長心得
3	三 浦 潤	総務主任
4	西 舘 智香子	教務主任
5	藤 島 努	生徒指導主事
6	阿 部 仁 志	進路指導主事
7	寒河江 みちる	保健主事
8	杉 山 元 基	機械システム科主任
9	佐々木 正 勝	電気情報システム科主任

[一戸高校]

	氏名	校務分掌等
1	新 田 剛 史	副校長
2	三 澤 剛	事務長
3	千 葉 圭 子	総務主任
4	稲 垣 真 紀	教務主任
5	及 川 涉	生徒指導主事
6	高 橋 優 子	進路指導主事・情報ビジネス系列(商業)
7	佐々木 整	厚生主任
8	大 矢 晃 子	総合学科推進課主任・生活・文化系列(家庭)
9	岩 間 裕	人文・自然系列・(地歴・公民)
10	阿 部 也 寸志	介護・福祉系列(福祉)
11	工 藤 峰 生	生活・文化系列(農業)
12	三 船 桂 子	生活・文化系列(芸術)

県北地区新設高等学校 統合検討委員会等に関するスケジュール

回	開催時期	検討内容
第1回	令和4年 7月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・計画についての経過報告 ・委員の委嘱 ・委員長及び副委員長の選出 ・統合検討委員会設置運営要綱について ・統合までのスケジュール等の確認 ・主な検討事項 ・校名（案）の検討（決定方法について） ・校舎制について
第2回	令和4年 9月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・校名（案）の検討（校名候補の決定）① ・教育内容の検討① ・校章、校歌、校訓、制服等について①
第3回	令和4年 10月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・校名（案）の検討（校名候補の決定）②
第4回	令和4年 11月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・教育内容の検討② ・校章、校歌、校訓、制服等について②（案の提示） ・部活動について①
第5回	令和5年 2月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・校章、校歌、校訓、制服等の決定について ・部活動について②
第6回 （予備）	令和5年 5月	<ul style="list-style-type: none"> ・細部の確認 ・その他